

# 生涯学習センター

センター長 常岡 寛

委員長：常岡 寛（眼科学講座教授）  
委員：西村 理明（内科学講座准教授）  
鳥海弥寿雄（外科学講座准教授）  
高木 敬三（専務理事）

## 1. 年間の利用者

1) 平成27年3月末現在登録者は208名（うち港区医師会31名，中央区医師会6名）である。この1年の新規登録者数はなし，物故者は7名である。年間の利用者は142名，延べ利用者数7,219名である。

2) テレフォンサービスの利用は，63件，月平均は6件である。なお，発足以来の延べ利用件数は4,754件となっている。

## 2. 活動

1) 平成26年8月2日（土）午後4時より大学1号館講堂において第35回夏季セミナーが開催された。

メインテーマは「見逃せない！最新の薬物治療アップデート」であり，常岡 寛先生（眼科）の司会で行われ，参加者は113名であった。なお，各テーマと演者は次のとおりである。

- (1) ウイルス性肝炎  
石川智久（消化器・肝臓内科）
- (2) 炎症性腸疾患の最新治療と展望～ここまで変わった治療目標～  
猿田雅之（消化器・肝臓内科）
- (3) 糖尿病の経口血糖降下薬の今  
西村理明（糖尿病・代謝・内分泌内科）
- (4) 関節リウマチにおける最新の薬物療法  
黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
- (5) COPD・喘息に対する薬物療法  
桑野和善（呼吸器内科）
- (6) 心房細動に対する抗凝固療法，いつやるか？  
川井 真（循環器内科）

2) 月例セミナーは平成26年4・5・6・7・9・11月，平成27年2・3月の計8回，各月の第2土曜日の午後4時から次のように開催した。（平成26年4月）

- 高齢者の眼瞼下垂の手術について  
宮脇剛司（形成外科）
- (5月)  
慢性腎臓病（CKD）の診療について  
横山啓太郎（腎臓・高血圧内科）
- (6月)  
末梢性めまい，中枢性めまいの診断と治療  
近澤仁志（耳鼻咽喉科）
- (7月)  
癌放射線治療の最近の進歩（前立腺癌を中心に）  
青木 学（放射線治療部）
- (9月)  
大腸がんの治療，最新の話について  
衛藤 謙（消化管外科）
- (11月)  
脳梗塞の急性期治療と再発予防を一緒に考えましょう  
井口保之（神経内科）
- (平成27年2月)  
過活動膀胱の最近治療について  
古田 希（泌尿器科）
- (3月)  
緑内障の最近の知見について  
高橋現一郎（眼科）
- 3) 「生涯学習センターニュース」を発行し，利用会員各位・月例セミナー出席者（非会員）に発送している。平成27年3月で281号となっている。
- 4) 「生涯学習シリーズ」を作成し，慈大新聞4月・10月号に挟み込み発行した。